

医療対話推進者養成セミナーとは…？

患者・家族と医療機関の職員の間で生じた様々な問題等について、対話を通じて協力的かつ柔軟に解決していこうとする、『医療コンフリクト・マネジメント』という考え方をもとに、両者の円滑な対話関係の構築に向けて、対話の橋渡し役となる『医療対話推進者』を養成するプログラムです。

導入編と基礎編の両方を受講した方に『認定証』を発行いたします

導入編1日：コンフリクト・マネジメントの概念や基礎知識を学びます。

基礎編2日：少人数でのロールプレイを通じ、対話スキルを学びます。

2020年度導入編開催日程

	開催日	来場者 定員	ライブWebinar視聴者 定員
第1回	2020年9月25日(金)	40名	
場所：日本医師会館（駒込） 形式：従来の講演形式			
第2回～4回は、(Zoomを利用)ライブのウェビナー(Webinar)で開催します			
	開催日	来場にて視聴者 定員	ライブWebinar視聴者 定員
第2回	2020年10月11日(日)	30名	100名
第3回	2020年11月8日(日)	30名	100名
第4回	2020年12月12日(土)	30名	100名
形式：講義は第1回に収録した動画を視聴し質疑応答はリアルタイムで講師が対応			
場所：勤務場所又はご自宅、来場者のみ日本医療機能評価機構（水道橋）			
来場者もライブ視聴者も同じ時間に同じ内容を受講していただきます。			

来場される方は、開催日の前後にCOVID-19の感染防止対策として検温の記録等をお願いする予定です。定員に達しましたら切とさせていただきます。

受講対象者： 医療機関等にご所属の方（職種は問いません）

受講費用： 導入編のみ10,000円（税込）

（受講費用の返金は致しません）（昼食は各自ご用意ください）

COVID-19の影響により基礎編は次年度開催となります。

基礎編は2020年度導入編受講者へメールにてご案内いたします

2021年度4月～数回開催予定しており、

募集開始は2021年2月初旬を予定しています。

受講費：日本医師会会員・日本医療機能評価機構認定病院は35,000円(税込)、その他は50,000円(税込)

医療対話推進者養成セミナー導入編

日本医師会・日本医療機能評価機構 共催 2020年度 開催のご案内

セミナープログラム

各回同じです

時間	氏名	所属・役職	講義内容
10:00~		日本医師会 日本医療機能評価機構	開会挨拶
10:10~ 11:30	橋本 昶生	公益財団法人 日本医療機能評価機構 常務理事	医療安全概論
11:40~ 12:40	菅俣 弘道	医療事故市民オンブズマン・メディオ副議長 東海大学医学部附属病院 医療事故被害者家族	患者・家族の想い
12:40~13:30分 (昼休憩)			
13:30~ 14:35	荒神 裕之	山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授	医療メディエーション総論A
14:40~ 15:20	奥津 啓子	武蔵野赤十字病院医療安全推進センター 患者相談 室室長	患者相談における院内体制整備と取り組み事例
15:30~ 16:55	荒神 裕之	山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授	医療メディエーションB 医療と法

セミナー申し込み

ライブ参加の方はインターネットを常時接続可能な環境を確認のうえお申し込みください。



評価機構 病院機能評価事業ホームページをご覧ください。

<https://www.jq-hyouka.jcqhc.or.jp/>



医療対話推進者養成セミナー

検索

申込開始 7月13日14時~

【お問い合わせ先】

公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部 教育研修課
Tel:03-5217-2326 Fax:03-5217-2331 E-mail: kenshu@jqhc.or.jp